お元気ですか

糖尿病看護認定看護師
～ きめ細やかなサービスを ～

認定看護師とは・・・

特定の分野で、熟練した技術と知識を用いて水準の高い看護を「実践」できるだけでなく、「指導」「相談」ができる看護師として、社団法人日本看護協会が認定するものです。

認定される分野は17項目あり、現在、市立長浜病院には、３人の認定看護師が在職しています。今回はその内の１人、７月に県内で初めて糖尿病認定看護師の資格を取得された早瀬靖子さんに話を伺いました。

糖尿病認定看護師になった理由

これまで様々な患者さんと接してきましたが、どの病棟にも糖尿病の患者さんがおられました。その時に、糖尿病は奥が深く今後も増加していくに違いない、もっと掘り下げて取り組んでみたいと思いチャレンジしました。

試験に合格してから変わったこと

試験を受ける前は、病棟の一スタッフという感覚で働いていましたが、試験を受けるための半年におよぶ研修や、実際に試験に合格してからは、目先のことだけではなく、職種間の調整役として院内全体を意識して仕事するようになりました。

早瀬さんの市立長浜病院での役割

大きく分けて、患者さんのケア、相談、教育の役割があります。ケア・相談では、通常の看護師としての仕事の他に、外来で看護相談を受けることもあります。

教育では、スタッフのケアレベルの向上を目的とした勉強会等を開いていますが、まだ十分とは言えず今後の課題でもあります。

市立長浜病院での取り組み

現在、糖尿病の患者さんのケアは、医師・看護師・栄養士・薬剤師・理学療法士で構成するチームで行っています。医師が診断をし、看護師が患者さんの生活全般をとらえ、専門家が各専門領域をサポートすることで、総合的な患者さんのケアを実践しています。また、入院患者さんやご家族に糖尿病の基礎知識を知っていただくために、毎週火曜日に糖尿病教室を開いています。

今後の活動

■毎週火曜日開催の糖尿病教室

まずは院内において、糖尿病教室の充実、院内看護師の糖尿病に関する知識とケアレベルの向上に努めて行きたいと考えています。将来的には、地域でも糖尿病についての情報を発信していくのが大きな目標です。

◆糖尿病教室
【と　き】毎週火曜日
14時30分～16時 ※予約不要・無料
【ところ】６階東病棟・血糖測定室
【対　象】患者さんまたはそのご家族、興味のある人
【お問合せ先】
６階東病棟　☎68-２３００(代)

身長が縮んできたり、座っているだけで背中が痛くなってきたりすることはありませんか

市立長浜病院整形外科
杉　本　正　幸　先生

女性は50歳を過ぎると骨の中のカルシウム(骨塩)などが、低下してきます。また、30－40歳の骨塩量が70%以下になると、骨粗しょう症と診断されます。

骨粗しょう症になりますと、転倒によって、手関節、股関節、背骨が容易に折れてしまいます。このうち股関節の骨折は、早期の手術が必要です。当院では、毎年100人位の方が、股関節の骨折で手術を受けています。このうちのたった３人しか、骨粗しょう症に有効な治療を受けていなかったことが、江藤勤司医師(市立長浜病院医師：整形外科)の解析により判明しました。

骨粗しょう症による骨折を予防するために、整形外科では水曜日に骨粗しょう症外来を開いています。身長が縮んできた、背中が丸くなったと言われた方は、是非、来院して、骨塩量を測定してください。

お知らせ

高齢者のみなさんへ

インフルエンザ予防接種を実施します

お問合せは、健康推進課(☎㊾７７７９)へ。

インフルエンザは、普通の風邪と比べ、高熱、頭痛、関節痛、筋肉痛などの全身症状が強いのが特徴です。高齢者がかかると、肺炎等の合併症を引きおこしやすい病気です。そのため、市では、高齢者のみなさんを対象にインフルエンザの予防接種を実施します。

ご希望の方は、この機会に予防接種を受けましょう。

【実施期間】10月15日(月)～12月31日(月)
※年末や土日祝日は、医療機関が休診される場合がありますので事前にご確認ください。

【接種場所】市内各医療機関(右表のとおり)
※その他、米原市、東浅井郡、伊香郡内の医療機関でも接種できます。

【対　　象】市内在住の方で接種日において次の①または②にあてはまる人
①65歳以上の人
②60歳以上65歳未満で心臓・腎臓・呼吸器の機能、またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能にしょうがいを有する人(身体障害者１級程度)

【費　　用】個人負担1,200円
※生活保護世帯の人は、申請により事前に健康推進課で無料券を交付します。

【申込方法】予約制ですので、必ず事前に医療機関へお申し込みください。

【持 ち 物】健康保険証、負担金

■市内の高齢者インフルエンザ予防接種医療機関 (五十音順)

医療機関	所在地	電　話
浅井診療所	当目町84-7	74-1209
あざいリハビリテーションクリニック	野瀬町828	76-8111
岡崎医院	東上坂町1010-1	65-0019
おくだ医院	平方町1185-9	65-5775
おくのこどもクリニック	南高田町195	62-2773
おしたにクリニック	内保町1033	74-2011
垣見医院	宮司町644	63-3521
筧医院	大東町56	62-7330
北嶋医院	神照町813-6	63-5901
くもん医院	勝町20	68-1116
クリニツク・ムライ	八幡中山町804-4	65-2125
小林クリニック	国友町331	65-6060
近藤クリニック	元浜町30-26	64-2110
澤医院	加納町918	63-0234
嶋田ファミリークリニック	内保町737-5	74-8110
下坂クリニック	下坂中町178	62-0079
市立長浜病院	大戌亥町313	68-2300
つつみクリニック	神照町480-2	63-0223
堤内科医院	宮前町11-7	62-0039
中川医院	曽根町1225	72-8077
中西医院	高田町5-37	63-1812
長浜赤十字病院	宮前町14-7	63-2111
西川医院	元浜町28-31	62-4412
のざと内科	平方町368-5	62-5550
橋場レディスクリニック	南高田町5-8	63-5555
橋本医院	川道町611	72-3668
はなの木下坂クリニック	弥高町90	68-2710
華房クリニック	南呉服町11-21	62-1547
東川クリニック	弓削町342	72-8633
東野医院	加田町1839	65-3380
びわこ学園長浜診療所	朝日町12-17	63-6150
布施クリニック	列見町45-4	65-3811
メディカルアート澤田医院	大宮町5-24	62-0875
森上内科循環器科クリニック	七条町1023-1	64-4846
弓削内科医院	平方町577-3	63-9261

幼児インフルエンザ予防接種補助金交付事業

市では、昨年度に引き続き子育て支援充実のために、幼児のインフルエンザ予防接種について補助金を交付します。

【対 象 者】
市内に住み、次の①～③のすべてに該当する幼児の保護者で、児童手当等を受給されている人
①満1歳から小学校就学までの幼児
②児童手当支給対象となっている幼児
③平成19年10月15日から平成20年３月31日の間にインフルエンザ予防接種を２回受けた幼児

【補助金額】1,000円
【申請期間】平成19年10月15日～平成20年３月31日
【申請方法】
①接種前に、窓口(長浜市保健センター・浅井健康管理センター・びわ保健センター)で所定の申請用紙をもらってください。
②接種後、申請書に必要書類(※注)を添えて窓口に提出してください。
※注：申請には、10月・２月に郵送される「児童手当の口座振替通知書(はがき)」が必要ですので、必ず保管しておいてください。

お問合せは、長浜市保健センター　☎㊾７７７９
浅井健康管理センター　☎㉞２４４６
びわ保健センター　☎㉜４６０２